

『ベーシック物理化学（第2刷）』

追加訂正のお知らせ

P.97 5行目 を

態であることを見いだした[†]. この実験結果から...

とし、側注に以下の文章を追加致します.

† 当時は熱の単位としてカロリー (cal) が用いられていた. ジュールの実験により, 熱 (Q) と仕事 (W) の間に比例関係があることが確かめられた. 現在では, Q (cal) と W (J) の変換式として

$$W(\text{J}) = 4.184 Q(\text{cal})$$

が用いられている. ここで, 4.184 (J/cal) を熱の仕事当量という.

以上
2010.12.21